

CD-100X

NATURAL SOUND COMPACT DISC PLAYER

取扱説明書・保証書

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO



YAMAHA

ご使用前に必ずお読みください。

このたびは、ヤマハコンパクトディスクプレーヤーCD-100Xをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。CD-100Xの優れた性能を充分に発揮させると共に、長年支障なくお使いいただくために、この取扱説明書をご使用の前にぜひお読みくださいますようお願いいたします。

目 次

特長	1
豊かなオーディオライフのために	2
接続の前に	3
接続のしかた	4
各部の名称とはたらき	5
コンパクトディスクの取り扱い	9
演奏のしかた	11
選曲のしかた	15
曲の頭出し	16
早戻し・早送り	19
インデックスサーチ	20
リピート演奏のしかた	21
プログラム演奏	23
タイマー演奏	26
ヘッドホンについて	26
故障かなと思ったら	27
参考仕様	28
ヤマハホットラインサービスネットワーク	30

特長

●先進の技術を満載

ブラックデザインのコンパクトなボディに高級機なみの機能と操作性を満載しました。デジタルフィルター組み込みLSIとサーボコントロール用LSIの2種類のLSIをバージョンアップして採用。

●優れた音質

雑音に悩まされることのない透明で繊細な音質により、ミュージシャンの微妙な呼吸までも忠実かつダイナミックに再現します。スタジオや演奏会場の雰囲気をも、そのままあなたのオーディオルームでお楽しみいただけます。

●高性能

周波数特性、ダイナミックレンジ、ワウフラッター、歪率など、特性の数値を見るまでもなく、従来のアナログ式プレーヤーの限界を越えた素晴らしい性能を確保しています。

●操作性の高いスイッチレイアウト

スイッチの大きさとレイアウトは、使用頻度を考慮した親切設計。マイクロコンピューターを搭載することにより、スイッチに軽く触れるだけで素早く反応します。

●テンキー採用

テンキーを採用しているため、お好みの曲をテンキーでダイレクトに指定でき、選曲の操作性が大幅に向上しました。

●演奏状態を一目で確認

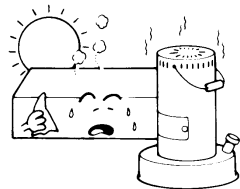
演奏中の曲番、総演奏時間、曲ごとの演奏経過時間を分秒単位でデジタル表示。プログラム演奏、リピート演奏などもインジケーターによって、一目で確認できます。

●多彩な機能

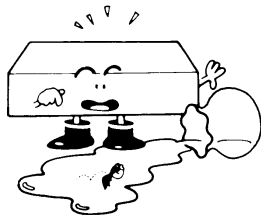
リピート機能(全曲、一曲、プログラム)、プログラム機能、音出しサーチ、インデックス選曲などの機能を備え、コンパクトディスクに収められた情報を最大限に活かした多彩な演奏をお楽しみいただけます。

豊かなオーディオライフのために

高温をさけて！

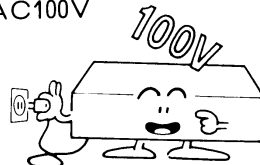


ほこり・水気をさけて！

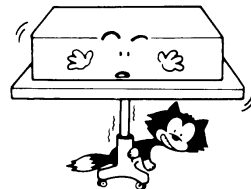


国内のみ使用可

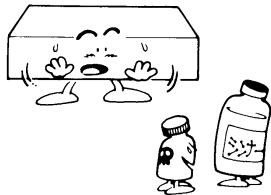
家庭用電源コンセント
AC100V



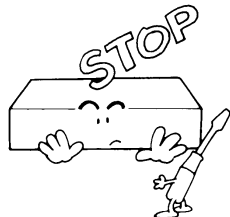
不安定な場所をさけて！



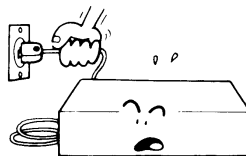
薬物厳禁



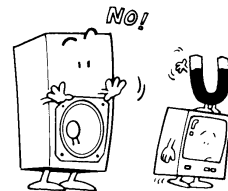
開けないで！



引っぱらないで！



磁気・テレビはさけて！

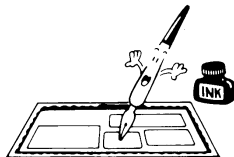


こわれた？



27ページの「故障かなと思ったら」をご覧ください。

保証書の手続きを！



取扱説明書はかならず
保管してください。



ファイルなど

接続の前に

— 輸送ネジを抜いてください。

●輸送ネジとは

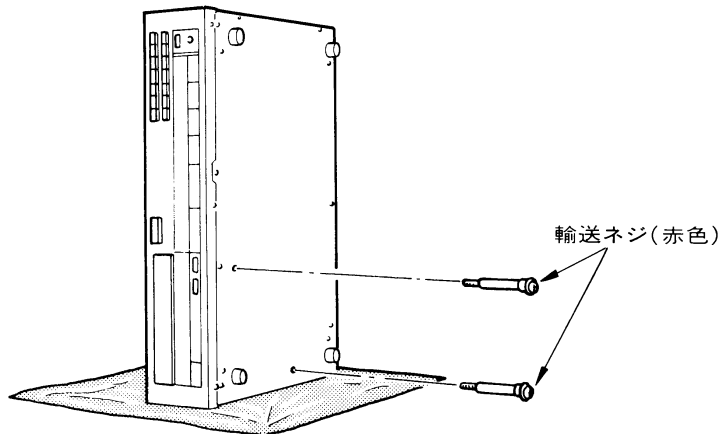
CDプレーヤー内部にあるレーザーピックアップ部を、輸送時の振動から守るために固定しているネジです。輸送ネジは本体の底面にあります。

●取りはずし

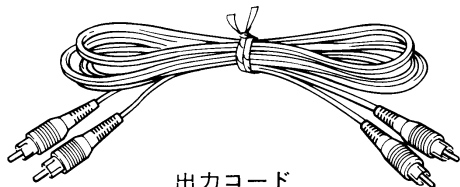
本機の電源を入れる前に、必ず輸送ネジの取りはずし作業を行なってください。図のように左側を下にして、(+)ドライバーで輸送ネジを取りはずします。その際、本体に衝撃を加えないように充分注意してください。(輸送ネジは、大切に保管しておいてください。)

●引越しなどで輸送するとき

輸送ネジを取り付けます。取り付けの際は、ディスクが取り出してあることを確認し、取りはずしの逆の手順で取り付け作業を行なってください。



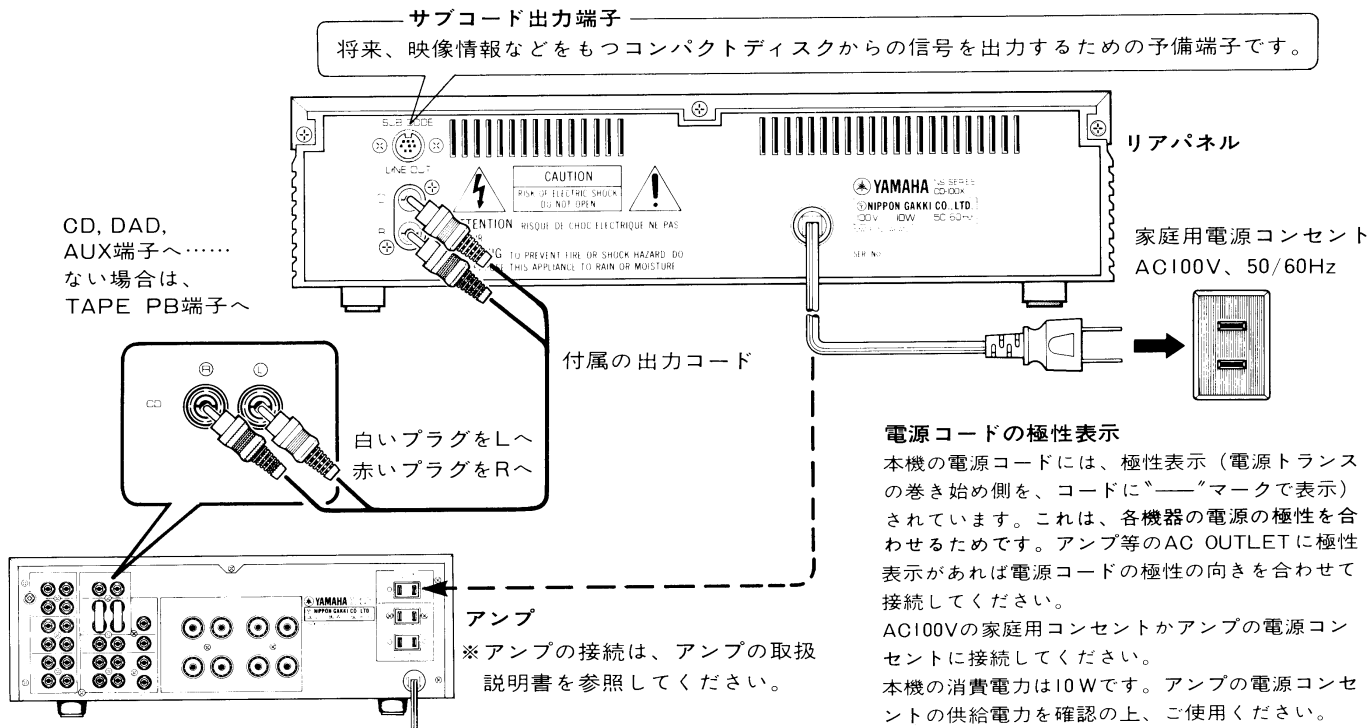
付属品を確認してください。



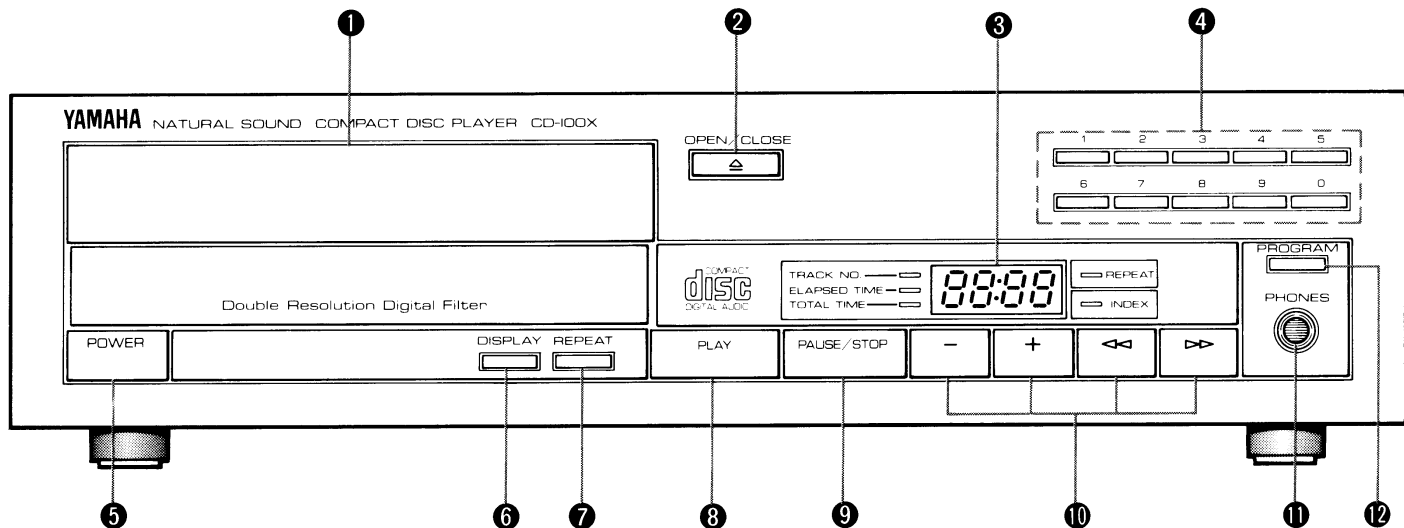
出力コード

接続のしかた

- 接続する前に、輸送ネジが取りはずしてあることを確認してください。
- 接続の際は、各機器の電源を切り、右チャンネル(R)、左チャンネル(L)を確認して接続してください。
- 本機の出力は、アンプのPHONO端子に接続しないでください。
- コンパクトディスクプレーヤーがチューナーに妨害を与えるようなときは、チューナーとコンパクトディスクプレーヤーの距離を少し離して設置してください。



各部の名称とはたらき



① ディスクトレイ

コンパクトディスクを入れるところです。②^{オープン／クローズ}OPEN/CLOSEキーを押すと開き、もう一度押すと閉まります。ディスクトレイを軽く手で押すことによっても閉められますし、⑧^{プレイ}PLAYキーを押しても閉まります。電源が入っていないと、ディスクトレイの開閉はできません。

② オープン／クローズ OPEN/CLOSEキー

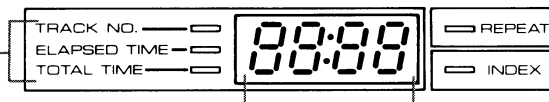
このキーを押すと①ディスクトレイが開き、もう一度押すと閉まります。

③ MULTI FUNCTION DISPLAY

いろいろな演奏状態および動作状態を表示してくれます。

トラック ナンバー
TRACK NO. 点灯…… 曲番を表示します。
イラップスト タイム
ELAPSED TIME 点灯…… 曲の経過時間を表示します。
トータル タイム
TOTAL TIME 点灯…… 最初の曲から最後の曲を演奏し終わるまでの総演奏時間を表示します。

リピート
REPEAT インジケーター
REPEATキーを押すとこのインジケーターが点灯してリピート動作します。
解除されると消えます。



ディスプレイ
演奏状態や、動作状態を表示してくれます。

インデックス
INDEX インジケーター
インデックスを指定したときに点灯します。

④ テンキー(1～0 数字キー)

1 から 0 までの数字キーです。曲番を指定するときに使います。

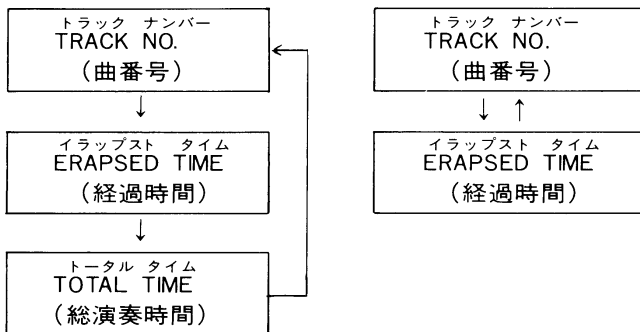
⑤ POWER スイッチ

本機の電源を ^{オン}ON、^{オフ}OFFするスイッチです。あらかじめコンパクトディスクを①ディスクトレイにセットしておけば、電源が入ると同時に演奏を始めることができます。別売のタイマーを使用して、タイマー演奏も楽しみいただけます。(P.26ページ)

⑥ DISPLAY キー

ディスプレイの表示内容を切り替えるキーです。ストップ時は3種類、演奏時とポーズ時は2種類の表示切り替えとなります。TOTAL TIME(総演奏時間)はストップ時(プログラム演奏のストップも含む)のみ表示されます。なお、プログラムストップのときは、プログラムされている曲の総演奏時間を表示します。

■ストップ時の表示切り替え ■演奏時とポーズ時の表示切り替え



⑦ REPEAT キー

コンパクトディスク全体または、プログラムした曲を繰り返し演奏するときに使います。(P.21ページ)

⑧ PLAY キー

演奏をスタートさせるキーです。

⑨ PAUSE / STOP キー

演奏している所でポーズ(一時停止)したり、演奏をストップ(停止)するときに使います。

⑩ サーチ操作キー

お好みの曲やフレーズを探すときに使用します。インデックスサーチをするときにも使用します。

	演奏時	ポーズ時(曲の途中)	選曲時
+	次の曲の頭から演奏	次の曲の頭でポーズ	次の曲の頭でストップ
-	その曲の頭から演奏	その曲の頭でポーズ	前の曲の頭でストップ
▷▷	早送り(音出しサーチ)	早送り(音無し)	インデックスNO.が増える
◁◁	早戻し(音出しサーチ)	早戻し(音無し)	インデックスNO.が減る

- ※プログラムされていてストップ状態のときは、サーチ操作キーは機能しません。
- ※プログラムされていて演奏またはポーズしているときに、“+”または“-”を押すと、プログラムされている曲番どおりに頭出しを行ないます。
- ※“+”と“-”は、押し続けると連続的に変化します。
- ※“◁◁”と“▷▷”は、3秒以上押し続けると自動的に高速サーチとなります。

⑪ PHONES ジャック

ヘッドホンを接続するジャックです。

⑫ PROGRAM キー

プログラムをセットするときと、その内容をチェックするときに使います。

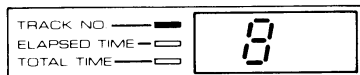
※プログラムは、ストップ状態のときのみ可能となります。

■ディスプレイ表示について

DISPLAYキーによってディスプレイの表示内容を切り替
えられます。表示内容は、次のとおりです。

●曲番の表示(TRACK NO.)

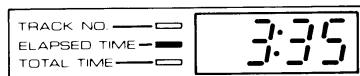
曲番を表示します。



例：この場合は8曲目です。

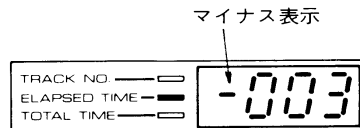
●経過時間の表示(ERAPSED TIME)

その曲の頭から何分何秒のところを演奏しているのかを表
示します。



例：この場合は3分35秒です。

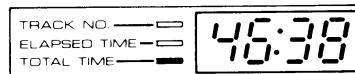
曲と曲との間では、次の曲が始まるまでの時間をマイナス
表示します。



例：この場合は3秒後に演奏が始まります。

●総演奏時間の表示(TOTAL TIME)

コンパクトディスクの総演奏時間を表示します。
プログラム時は、プログラムされている曲の総演奏時間を
表示します。



例：この場合は総演奏時間は46分38秒です。

注意：TOTAL TIMEは演奏ストップ状態のときのみ表示
されます。演奏中、ポーズ中はTRACK NO.と
ERAPSED TIMEの表示のみ可能となります。

コンパクトディスクの取り扱い

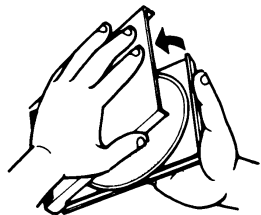
本機はコンパクトディスク(CD方式)専用のプレーヤーです。



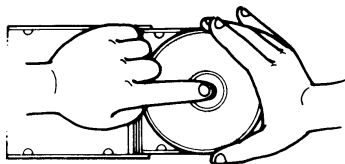
マークのあるコンパクトディスクをお使いください。

ケースからの取り出しかた

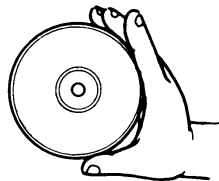
1. 右手でケースの両横側面を支え、左手で上下側面を持ってフタを開きます。



2. 左手の指先でケースのセンターホルダーを押さえ、右手でコンパクトディスクを持ち上げます。



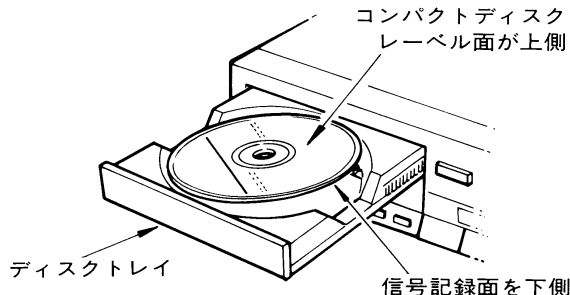
3. できるだけコンパクトディスクの縁を持つようにして、表面に触れないように扱ってください。



コンパクトディスクのセット

コンパクトディスクのセットは、必ずレーベル面を上にしてセットしてください。(コンパクトディスクの演奏は片面だけです。)

市販の CD 用スタビライザーなどの使用は、ディスクを傷つけるだけでなく故障の原因になることがありますのでご使用にならないでください。



取り扱いの注意

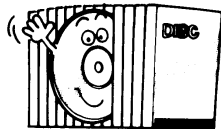
- 信号記録面に指紋やほこりがついたら、柔らかい布などで軽く内側中心から外側へ放射状に拭いてください。コンパクトディスクには、レコード盤のような音溝はありません。ほこりや汚れがついたら柔らかい布で軽く拭き取るだけで充分です。多少のほこりや汚れは、音質には全く影響ありません。



- レーベル面に紙などを貼ったり、ボールペンなどで文字を書かないでください。



- 演奏を終わったコンパクトディスクは必ずケースに入れて保管してください。



- レコードスプレー、帯電防止剤、ベンジン、シンナーなどで絶対に拭かないでください。コンパクトディスクはプラスチック製です。これらの化学薬品で表面が侵されることがあります。



- 曲げたりしないでください。



- 直射日光が当たる場所や、高温多湿な場所へ長時間置かないでください。コンパクトディスクを高温な場所に長時間放置すると変形などの原因となります。

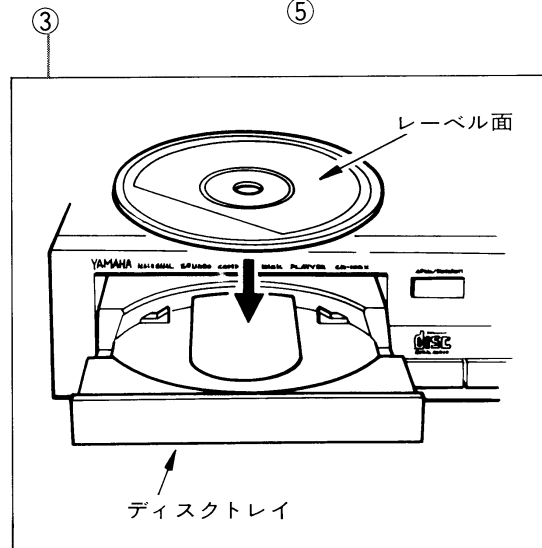
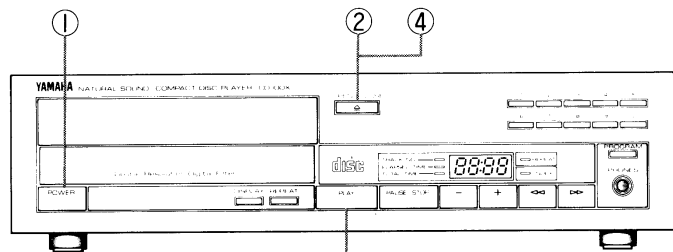


- 表面に傷をつけないよう、特にケースからの出し入れには注意してください。



演奏のしかた

●電源を入れる前に、必ず輸送ネジが取りはずされていることを確認してください。



①POWERスイッチを押します。

“-----”が約3秒間点滅した後、“dISC”が点灯表示されます。

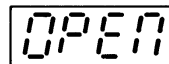


(ディスクがセットされていないことを示します。)

※POWERスイッチのON, OFFを極端に早く繰り返しますと、内部動作が正しく行なわれないことがあります。“dISC”表示中はOPEN/CLOSEキーだけを受けつけます。

②OPEN/CLOSEキーを押します。

ディスクトレイが出てきて“OPEN”が表示されます。



※ディスクトレイが動作(OPEN動作)している途中で止めますと、約4秒後にはそのままの状態です。このような場合は、もう一度OPEN/CLOSEキーを押してディスクトレイを閉めてください。

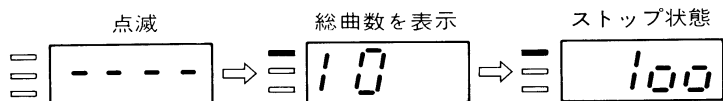
※“OPEN”表示中は、OPEN/CLOSEキーのほかにPLAYキー、“+”キー、“-”キー、“◀◀”キー、(インデックスNo指定)“▶▶”キー、(インデックスNo指定)、テンキーの操作が可能となります。

③コンパクトディスクをケースから取り出し、レーベル面を上にしてディスクトレイに入れます。

※レーベル面の反対側が記録面です。指紋などつけないように取り扱ってください。(P.9、10ページ)

④OPEN/CLOSEキーを押します。

ディスクトレイが閉まり、コンパクトディスクの総曲数を表示した後、ストップ状態になります。



※ディスクトレイの閉めかたは、3通り選ぶことができます。

- ・OPEN/CLOSEキーを押す。
- ・ディスクトレイを軽く押す。
- ・PLAYキーを押す。

※ディスクトレイを閉めて、“*disc*”の文字が点灯した場合は、コンパクトディスクの裏表が逆にセットされていないか確認してください。また、光ヘッドのレンズが結露した場合にも同じ表示が表れます。このような場合には、電源を入れ、しばらく(数10分)待ってからコンパクトディスクをセットしなおしてください。

※ディスクトレイが動作(CLOSE動作)している途中で不要物をはさみ込まれると、約4秒後にディスクトレイが出てきます。不要物を取り除いてから、再びディスクトレイを閉めてください。

ご注意

●ディスクトレイ部には、不要物などを入れないでください。故障の原因となります。

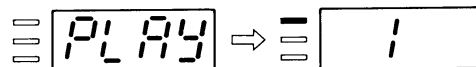
●ディスクトレイが動作している途中は、手で無理に開閉しないでください。

※総演奏時間を表示させるときは、13ページ「総演奏時間を表示させるときは…」の項を参照してください。

※経過時間を表示させるときは、13ページ「経過時間を表示させるときは…」の項を参照してください。

⑤PLAYキーを押します。

演奏が始まり、次のように表示します。

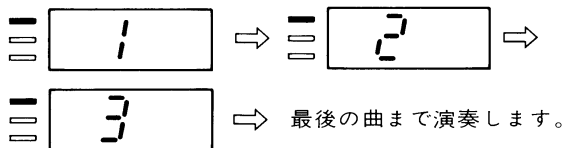


※TOTAL TIMEを表示している状態でPLAYキーを押すと、TRACK NO.表示に変わります。

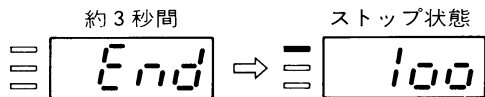
※コンパクトディスクにキズ等があると、演奏開始時間が遅れたり、途中から演奏することがあります。

※偏芯したコンパクトディスクは、本機の内部で異音を発生することがありますので、ご使用にならないでください。

- ⑥ 1曲目から最後の曲まで通して演奏します。その間ディスプレイは、曲番を表示します。

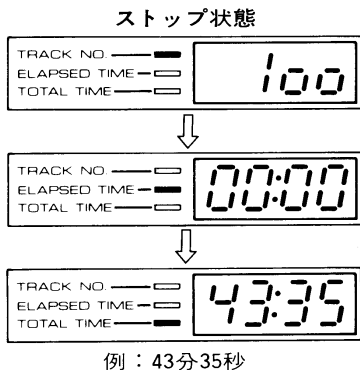


- ⑦最後の曲を演奏し終わると、“End”を約3秒間表示した後、1曲目の頭でストップ状態になります。



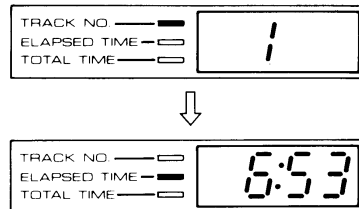
●総演奏時間を表示させるときは…

ストップ状態のときに、



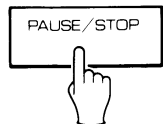
ストップ状態のとき (PLAYキーを押す前) にDISPLAY キーを2回押してください。図のように表示が変化し、分秒単位で総演奏時間を表示します。録音するまえなど、総演奏時間をあらかじめ知ることができるので、たいへん便利です。なお、プログラム時は、プログラムされている曲の総演奏時間を表示します。

●経過時間を表示させたいときは…



DISPLAYキーを1回押してください。各曲ごとの経過時間を分秒単位で表示します。演奏中はDISPLAYキーを押すごとにTRACK NO.とELAPSED TIMEを交互に表示します。

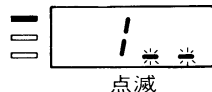
●演奏をポーズするには…



PAUSE/STOPキーを1回押します。演奏している所でポーズします。ディスプレイはTRACK NO.を表示しているときとERAPSED TIMEを表示しているときでは表示内容が次のように変わります。

※演奏を再開するときは、PLAYキーを押してください。

TRACK NO. 表示のとき ERAPSED TIME表示のとき



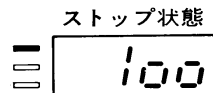
●演奏をストップするには…



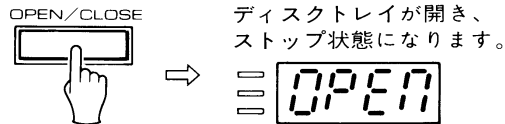
2回押す

PAUSE/STOPキーを2回押します。演奏がストップし、最初の曲の頭で待機します。

※ディスプレイはTRACK NO.の表示になります。



●コンパクトディスクを取り出すときは…



OPEN/CLOSEキーを押します。“OPEN”を表示し、ディスクトレイが出てきます。コンパクトディスクを取り出してください。

●本機をご使用にならないときは、ゴミやホコリを防ぐためディスクトレイを閉めておいてください。

選曲のしかた

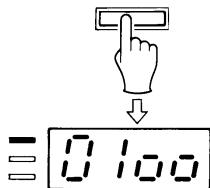
■ストップ時にお好みの曲から演奏を始めるとき

例. 12曲目から演奏を始めるとき

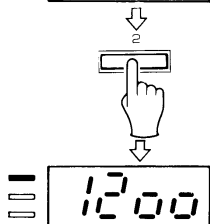
※テンキーにより十の位、一の位の順で曲番を指定します。



- ①テンキーの“1”を押します。
“01”と表示されます。



- ②テンキーの“2”を押します。



これで12曲目が指定されました。

※二桁の曲番を指定する場合は、テンキーで十の位と一の位を続けて指定します。

- ③PLAYキーを押します。



次のように表示され、12曲目から演奏が始まります。

TRACK NO. が表示されているとき



ERAPSED TIMEが表示されているとき

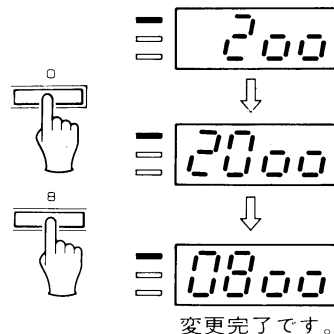


※ERAPSED TIME表示のときにテンキーを押すとディスプレイは一時的にTRACK NO. 表示に切り替わりますが選曲が終わるとERAPSED TIME表示に戻ります。

■変更するとき

※曲番を間違えたときは、もう一度テンキーを押し直してください。

例. 2を8に変更するときには、“0”、“8”と押して変更します。

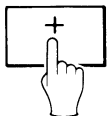


曲の頭出し

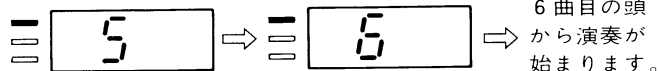
■演奏中に次の曲に移るとき

例. 5曲目を演奏中に6曲目に移るとき

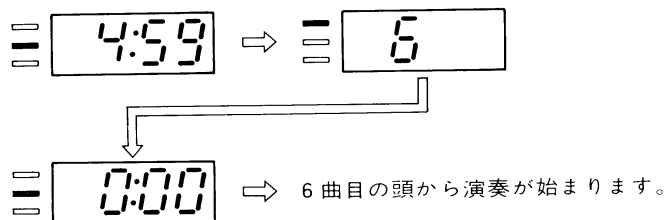
●“+”キーを押します。



TRACK NO. が表示されているとき。



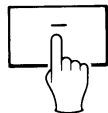
ERAPSED TIMEが表示されているとき。



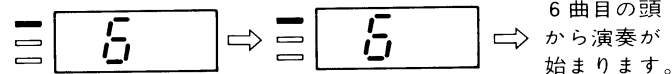
■いま演奏している曲の頭出し

例. 6曲目を演奏中に、6曲目の頭に戻り演奏を始めるとき

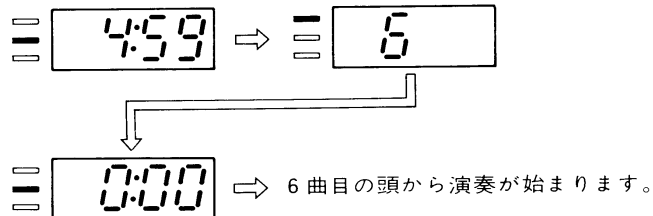
●“-”キーを押します。



TRACK NO. が表示されているとき。



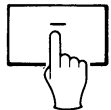
ERAPSED TIMEが表示されているとき。



■演奏中に前の曲に戻り演奏を始めるとき

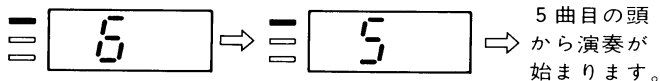
例. 6曲目を演奏中に、5曲目の頭に戻り演奏を始めるとき

- “-”キーを2回続けて押します。

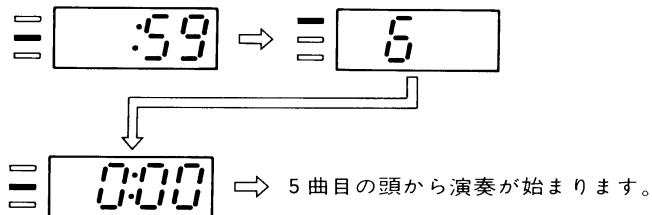


2回続けて押す

TRACK NO. が表示されているとき。



ERAPSED TIMEが表示されているとき。



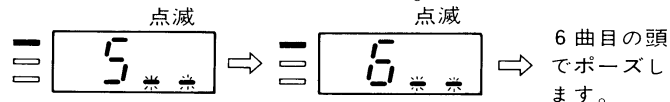
■ポーズしている曲の次の曲の頭出し

例. 5曲目でポーズしているときに、6曲目の頭に移りポーズするとき

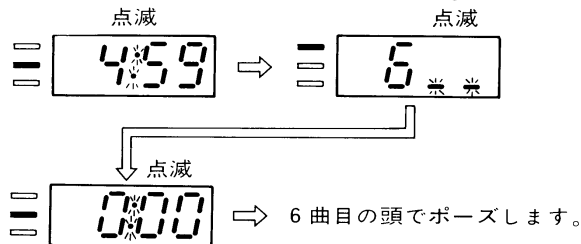
- “+”キーを押します。



TRACK NO. が表示されているとき。



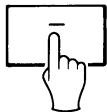
ERAPSED TIMEが表示されているとき。



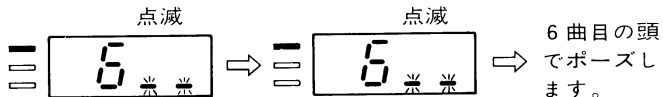
■いまポーズしている曲の頭出し

例. 6曲目でポーズしているときに、6曲目の頭を出すとき

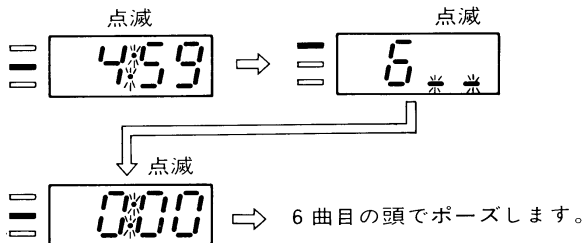
- “-”キーを押します。



TRACK NO. が表示されているとき。



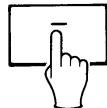
ERAPSED TIMEが表示されているとき。



■ポーズ中に前の曲の頭に戻りポーズするとき

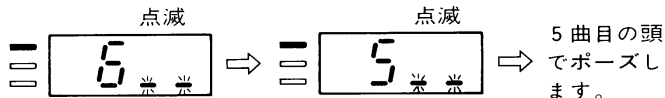
例. 6曲目でポーズしているときに、5曲目の頭に戻りポーズするとき

- “-”キーを2回押します。

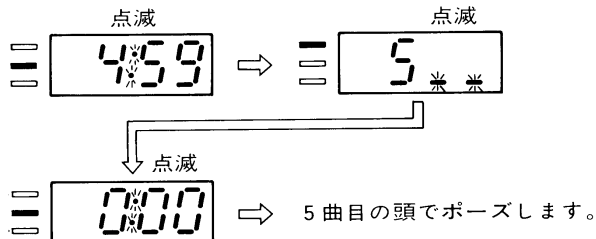


2回押す

TRACK NO. が表示されているとき。

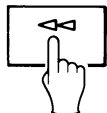


ERAPSED TIMEが表示されているとき。

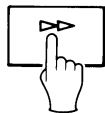


早戻し・早送り

演奏中またはポーズ中に、サーチ操作キーの“◀◀”を使って早戻し、“▶▶”を使って早送りができます。



早戻し



早送り

●演奏中のとき(音出しサーチ)

サーチ操作キーの“◀◀”または“▶▶”を押し続けると、最初の3秒間は低速で早戻しまたは早送りして、それ以上押し続けると、高速で早戻し・早送りします。早戻し・早送り中は再生音が小さな音(1/4)で聴こえます。聴きたい位置で指を離すと、そこから演奏が再開されます。

●ポーズ中のとき

サーチ操作キーの“◀◀”・“▶▶”を押し続けると、最初の3秒間は低速で早戻し・早送りして、それ以上押し続けると、高速で早戻し・早送りします。指を離すと、その位置でポーズ状態になります。

●ストップ状態のとき

サーチ操作キーの“◀◀”・“▶▶”を押すと、インデックスの選曲となります。(次ページを参照してください。)

“▶▶”キーを押し続けて、コンパクトディスクの最終曲の終りまで早送りしますと、自動的にストップ状態になり、次のように表示します。



約3秒後

インデックスサーチ

■ インデックスとは？

ひとつの曲をさらに細かい部分に分けて番号をつけたものです。演奏する前にコンパクトディスクの解説書によってお確かめください。

■ インデックスの頭出し

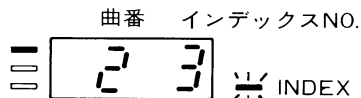
インデックスが設定されているコンパクトディスクをセットした場合、選曲した後に“◀◀”キーまたは“▶▶”キーでお好みのインデックスの頭出しができます。

例. 2曲目のインデックス3を演奏するとき

1 曲 目		2 曲 目		
インデックス1	インデックス2	インデックス1	インデックス2	インデックス3

ここから演奏を
はじめます。

- ①ストップ状態にします。
- ②テンキーの“2”または、“+”キーを1回押します。2曲目が表示されます。
- ③“▶▶”キーを3回押します。INDEXインジケータが点灯し、インデックスNo.3が表示されます。



点灯(インデックスが指定されていることを表示)

- ④PLAYキーを押します。

2曲目のインデックス3から演奏を始めます。

TRACK NO. 表示のとき ERAPSED TIME表示のとき



※コンパクトディスクに記載されているインデックス番号より大きな数を指定した場合、最終のインデックス番号のところを演奏します。

※インデックス演奏のときは、曲の少し前から再生することがあります。

※インデックスの頭出しは、1回演奏すると自動的に解除されます。

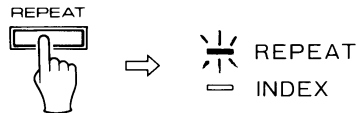
※インデックス番号が記録されていないコンパクトディスクの場合、インデックスを指定しても曲の最初から演奏します。

※インデックスの頭出しには、多少時間がかかることがあります。

リピート演奏のしかた

■全曲リピート

①REPEATキーを押します。



②PLAYキーを押します。

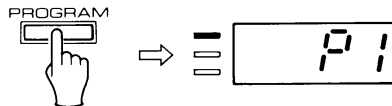


※演奏中、ポーズ中にREPEATキーを押した場合も、全曲リピートになります。

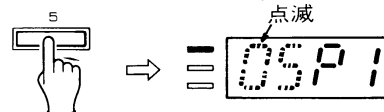
■1曲リピート

例：5曲目をリピート演奏するとき。

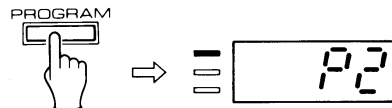
①PROGRAMキーを押します。



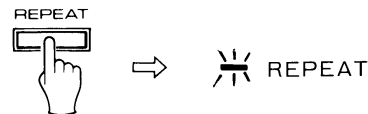
②テンキーの“5”を押します。



③PROGRAMキーを押します。



④REPEATキーを押します。

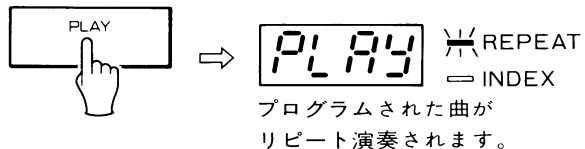


⑤PLAYキーを押します。



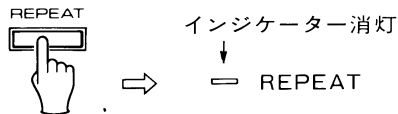
■プログラムリピート

- ①次ページの「プログラム演奏」を参照して、お好みの曲をプログラムします。
- ②REPEATキーを押します。
- ③PLAYキーを押します。



■リピート解除

リピート演奏を解除するときは、REPEATキーを押してください。インジケーターが消灯します。

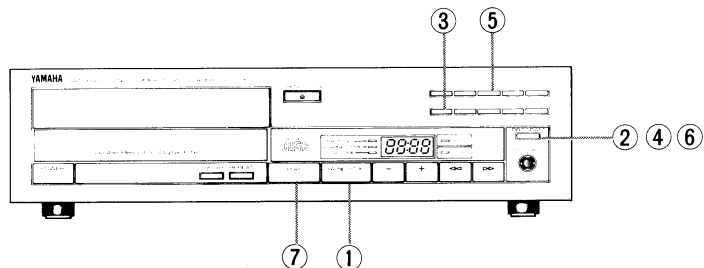


プログラム演奏

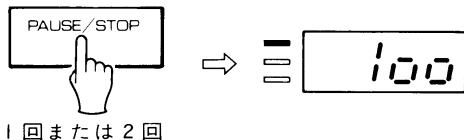
- コンパクトディスクに収録されている曲の中から、お好みの曲を選び、順番を並べ替えて自動演奏することができます。
- 最大9曲までプログラム可能です。

■プログラムセットのしかた

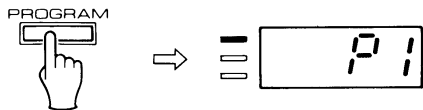
例：6曲目、3曲目の順番でプログラムするとき。



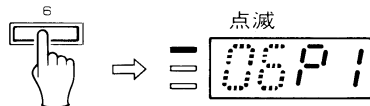
- ①演奏中のときはPAUSE/STOPキーを2回、ポーズ中のときはPAUSE/STOPキーを1回押してストップ状態にします。



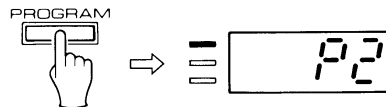
- ②PROGRAMキーを押します。



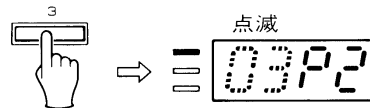
- ③テンキーの“6”を押します。



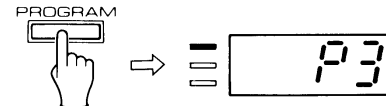
- ④PROGRAMキーを押します。



- ⑤テンキーの“3”を押します。



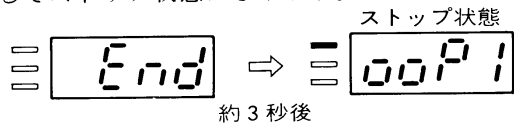
- ⑥PROGRAMキーを押します。



これで6曲目と3曲目のプログラムは完了です。

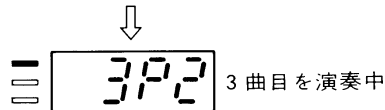
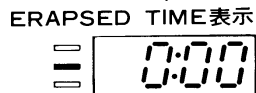
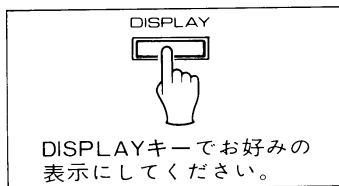
※このとき、DISPLAYキーを押してTOTAL TIME表示すれば、プログラムの総演奏時間がわかります。

※同様にプログラムは“P 9”までセットすることができます。“P 9”までプログラムしたときは“END”表示してストップ状態になります。



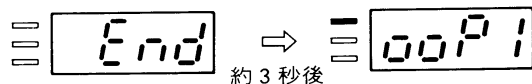
■プログラムセットが終わったら…

▶PLAYキーを押します。



※TOTAL TIMEを表示しているときにPLAYキーを押すと、TRACK NO.表示に切り替わります。

●プログラム演奏が終わると自動的にストップ状態(プログラムNO.1で待機している状態)になります。



■プログラム演奏を止めるとき…

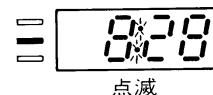
●ポーズするには

STOP/PAUSEキーを1回押します。そこから再び演奏を始めるときは、PLAYキーを押してください。

TRACK NO. 表示のとき



ERAPSED TIME表示



●ストップするには

STOP/PAUSEキーを押します。プログラムNO.1で待機します。

■ プログラム演奏中の頭出し操作

サーチ操作キーの“+”・“-”を押して、プログラムされている曲の頭出しをすることができます。

※ストップ状態では頭出しを行なうことはできません。

演奏または、ポーズ状態にしてください。

※プログラム演奏中に、プログラムされていない曲をテンキーを使用して頭出しすることができます。テンキーで入力された曲の演奏が終わると、次にプログラムされていた曲から演奏します。(プログラムの内容は変更されません。)

■ プログラム演奏中の早送り、早戻し操作

サーチ操作キーの“<<”・“>>”キーを押すと、プログラムされている曲に関係なく早送り・早戻しができます。

※但し、プログラムされていない曲に早戻し・早送りした場合、その曲を演奏し終わると、プログラム曲番を1つ上げてプログラム演奏に戻ります。

■ プログラム内容のチェック

ストップ状態でPROGRAMキーを1回押すと、“P 1”の内容が呼び出されます。PROGRAMキーを押すごとに、プログラム内容が呼び出されます。

■ プログラム内容の変更

ストップ状態でPROGRAMキーを押し、変更したい曲番を呼び出します。次に、「プログラムセットのしかた」と同様の方法で、前のプログラムの上にセットします。前のプログラムは消えて新しいプログラムとなります。

※プログラムされている曲数を減らすときは、プログラムを一旦解除して、改めてプログラムしてください。

■ プログラムの解除

OPEN/CLOSEキーを押してディスクトレイを開くと、すべてのプログラムが解除されます。また電源を切っても同様に解除されます。

※インデックスのプログラム演奏はできません。

※プログラム総演奏時間が99分59秒を越えたときのTOTAL TIME表示は、100分を除いた残り時間を表示します。

※21曲以上入っているコンパクトディスクを使用して、TRACK NO.が20以上の曲番をプログラムしたときは、TOTAL TIMEは表示されません。

タイマー演奏

オーディオタイマー(別売)と組み合わせると、希望の時間に演奏を始めることができます。

- ①本機の電源プラグをアンプのコンセントに接続します。
- ②アンプの電源プラグをタイマーの連動コンセントに接続します。
- ③本機の電源スイッチを入れてコンパクトディスクをセットします。
- ④アンプの電源スイッチを入れてINPUT SELECTORをCDにし、音量を調節します。
- ⑤タイマーで演奏開始時間と終了時間をセットします。

(このとき、各機器の電源が切れたことを確かめてください。)

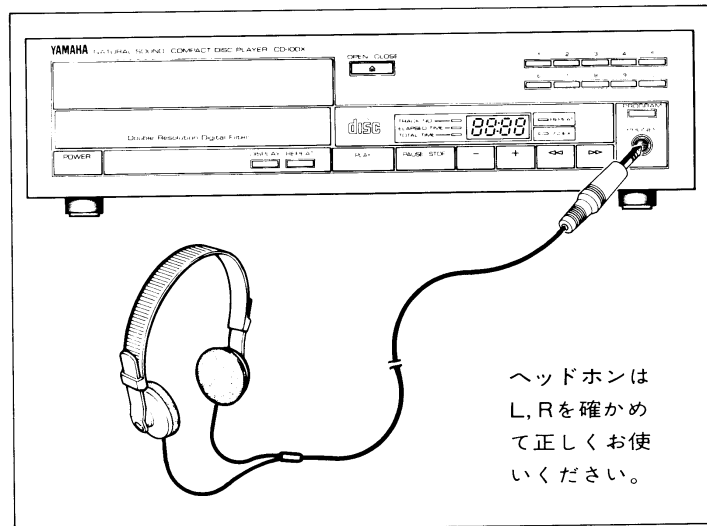
※タイマーで時間をセットする方法は、タイマーの取扱説明書をご覧ください。

以上でタイマーにセットした時刻がくると自動的に演奏が始ります。

ヘッドホンについて

本機のPHONESジャックを利用すれば、ヘッドホン(別売)で演奏をお楽しみいただけます。

※ヘッドホンの音量は、固定されています。



故障かなと思ったら

本機をご使用中に正常に動作しなくなったときは、下記の事項をご確認ください。そのうえで正常に動作しない、あるいは下記以外で異常が認められました場合は、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店または最寄りのYAMAHA電気音響製品サービス拠点、お問い合わせ、サービスをご依頼ください。

どんな状態ですか	ここをチェックしてください	こうすればOKです
電源スイッチを入れても電源が入らない	電源のプラグが不完全	電源プラグをコンセントにしっかり差込み直してください
コンパクトディスクを入れても演奏出来ない	コンパクトディスクが裏返しになっている	コンパクトディスクのラベル面を上にして入れてください
	コンパクトディスクがひどく汚れている	クリーニングしてください
音が出ない	接続が不完全	接続を確認してください
	アンプの操作が間違っている	アンプのスイッチの位置を確認してください
音飛びする	プレーヤーに震動やショックを与えている	設置場所を変えてください
	コンパクトディスクがひどく汚れている	クリーニングしてください
ハム音が出る	ピンプラグの接続不良	ピンプラグをしっかりと差込み直してください
チューナーにノイズがはいる	本機とチューナーの設置場所が近い	チューナーから遠ざけるか、本機の電源を切ってください

参考仕様

■型式 コンパクトディスク・デジタル・オーディオ・システム

■オーディオ特性

周波数特性	5~20kHz $+0.5$ -1.0 dB
歪調波ひずみ+雑音	0.004%以下1kHz(EIAJ)
N比	98dB(EIAJ)
ダイナミックレンジ	95dB(EIAJ)
ノイズ・フラッター	測定検知限以下
チャンネル・セパレーション	90dB以上(1kHz)
出力電圧	2Vr.m.s.(フルスケール)
出力インピーダンス	1k Ω
ヘッドホン出力電圧(8 Ω 負荷)	150mV

■方式

ピックアップ	3ビーム・レーザー
エラー訂正方式	CIRC. 2重エラー訂正方式
／A変換	16ビットリニア
フィルター	デジタルフィルター+ (3次 アクティブフィルター)

■機能

頭出し	テンキーによる頭出し“+”・“-”キーによる順次頭出し
インデックス選曲	“◀◀”・“▶▶”キーによる頭出し
音出しサーチ(演奏時)	“◀◀”・“▶▶”キーによるサーチ 2段階スピード自動切換
総演奏時間表示	DISPLAYキーにて(ストップ時のみ)
プログラム機能	9曲ランダム
リピート	全曲またはプログラム全部のリピート

■総合

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	10W
外形寸法(W×H×D)	340×92×290(mm)
重量	3.6kg
付属品	出力コード

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。



これは電子機械工業会「音のエチケット」
キャンペーンのシンボルマークです

音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヤマハ ホットライン サービス ネットワーク

ヤマハ ホットライン サービス ネットワークは、本機を末長く、安心してご愛用頂けるためのものです。サービスの依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

▶保証期間

ご購入日より1年間です。

▶保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

▶保証期間経過後の修理

修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

▶補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後1年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

▶持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのYAMAHA電気音響製品サービス拠点へお持ちいただければ、出張料などの経費の点でお得です。右欄サービス拠点の所在地と電話番号をご参照ください。

▶ステレオの状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは、ステレオの状態できるだけ詳しくお知らせください。またセットの品名、製造番号などもあわせてお知らせください。

品名、製造番号は本機背面パネルに表示してあります。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(電気音響製品の修理受付および修理品お預かり窓口)

北海道 〒065 札幌市東区本町1条9-3

TEL(011)781-3621

仙台 〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F

TEL(0222)36-0249

東京 〒211 川崎市中原区木月1184

TEL(044)434-3100

新潟 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル2F

TEL(0252)43-4321

浜松 〒432 浜松市東伊場2-13-12

TEL(0534)56-9211

名古屋 〒454 名古屋市中区玉川町2-1-2

日本楽器名古屋流通センター3F TEL(052)652-2230

大阪 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内

TEL(06)877-5262

四国 〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内

TEL(0878)51-7777 (0878)22-3045

広島 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39

TEL(082)874-3787

九州 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4

TEL(092)472-2134

本社

ホームエレクトロニクス事業本部サービス技術課

〒430 浜松市中沢町10-1 TEL(0534)65-1111

■ステレオ営業所

北海道 〒064 札幌市中央区南10条1-4 ヤマハセンター内:

TEL(011)512-6115

仙台 〒980 仙台市大町2-2-10 住友生命仙台青葉通りビル

TEL(0222)23-3101

東京 〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館ビル4F

TEL(03)255-6767 (03)255-5691 (03)255-2201

(03)255-1825 (03)255-2605 (03)255-4701

横浜 〒211 川崎市中原区木月1184

TEL(044)434-4871

新潟 〒950 新潟市万代1-4-8 ヤマハ新潟センター内

TEL(0252)41-2084

千葉 〒260 千葉市千葉港2-1 千葉中央コミュニティーセンター内

TEL(0472)47-6622

水戸 〒310 水戸市三ノ丸1-4-73 三井ビル5F

TEL(0292)24-7774

高崎 〒370 高崎市蓮雀町75 ヤマハ高崎月販内

TEL(0273)27-3322

静岡 〒422 静岡市緑ヶ丘町1-15 緑ヶ丘ビル8F

TEL(0542)85-4878

浜松 〒432 浜松市東伊場2-13-12

TEL(0534)56-4461

名古屋 〒464 名古屋市中千種区東山通5-65

ヤマハ東山センター3F TEL(052)782-7551

北陸 〒920 金沢市本町2-7-1 越田ビル1F ヤマハ金沢ショッピン

TEL(0762)21-2166

関西 〒556 大阪市浪速区敷津東 1-9-16 ヤマハなんば

センター内 TEL(06)647-6411

中国 〒730 広島市中区八丁堀10-14

TEL(082)221-4123

四国 〒760 高松市丸亀8-7 ヤマハビル7F

TEL(0878)22-8642

北九州 〒803 北九州市小倉区堅町2-3-13

ヤマハ小倉センター内 TEL(093)592-3122

九州 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4

TEL(092)472-2131

■ヤマハオーディオ日本楽器直営店

札幌店 〒064 札幌市中央区南十条西1丁目

ヤマハセンター TEL(011)512-6126

仙台店 〒980 仙台市一番町2-6-5

TEL(0222)27-8517

銀座店 〒104 東京都中央区銀座7-9-14

TEL(03)572-3133

浜松店 〒430 浜松市鍛冶町321-6

TEL(0534)54-4327

名古屋店 〒460 名古屋市中区錦1-18-28

TEL(052)201-5153

心斎橋店 〒542 大阪府南区心斎橋筋2-39

TEL(06)211-8869

神戸店 〒650 神戸市中央区元町2-7-3

TEL(078)391-7651

海外拠点

ロスアンゼルス・メキシコ・ハンブルグ・

スウェーデン・シンガポール・フィリピン

日本楽器製造株式会社

〒430 浜松市中沢町10-1 TEL.(0534)65-1111(代)

住所および電話番号は変更になる場合があります。

